

令和7年度 若者未来デザイン会議 結果報告会

安心、ワクワクな住みたい岐阜県を提案！



from 朝日大学

主な提案内容

施策への反映

○公共交通機関の充実

- ・車を使う人を減らし、電車やバスの便数や路線を拡充
- ・モノレールなど、便利な手段の拡充

◆岐阜圏域のまちづくりの検討の中で、LRTを有力な候補とした新しい交通システムの導入について検討中

◆乗合バスや市町村バスの運行を支援

○災害対策の強化

- ・ハザードマップの一層の周知
- ・災害対策の強化と周知

◆ハザードマップの周知強化、「災害避難カード」の普及強化

◆県民からの提案募集（「政策オリンピック」）により楽しい防災訓練や広域避難支援体制の強化につながる他県交流を実施

○若者と高齢者がともに生き生きとしたまちづくり

- ・若者と高齢者をつなぐコミュニティをつくる
- ・高齢者が楽しめる施設などの充実

◆健康寿命の延伸につながる取組を一体的に展開する中で、若者から高齢者まで幅広く参加できる機会を創出し、世代間の交流を拡大

【主な取組】

- ・喫茶店のモーニング文化を活用した頑張らなくても自然と健康になれる取組
- ・レクリエーションを通して健康増進を図る取組
- ・健康経営宣言企業を支援する取組 等

県都岐阜市を中心とした岐阜圏域のまちづくり



岐阜圏域のまちづくりの方向性

目指すまちづくりの5つの柱（令和7年10月公表）

- (1) こどもやお年寄り、すべての人が輝くまち
- (2) クリーンで環境に優しい洗練されたまち
- (3) 巡って楽しい便利で快適なまち
- (4) 人やモノを呼び込む魅力豊かなまち
- (5) 災害に強く安全で安心なまち

この柱に沿ったまちづくりを、福祉、教育、商工、環境など、様々な分野の施策を組み合わせることで推進。

その一つのツールとして**新たな交通システム**の導入を検討。

LRTが基幹となる交通システムの有力な候補



令和7年度中に関係機関を含めた検討体制の構築を目指す

- ・岐阜市・羽島市、公共交通事業者、交通管理者等の協力を得て具体的な検討に着手
- ・基幹交通システムの検討や導入エリア・ルートへの検討に加え、事業計画・採算性、まちづくり施策との連携など丁寧に議論
- ・検討状況について、積極的に情報を開示、説明し、住民理解を得ながら検討を進める

次世代型路面電車（LRT）とは

- ・LRTとは、各種交通との連携や低床式車両（LRV）の導入により停留所での乗降がしやすくなるとともに、定時性、安全性にも優れた特徴を有する次世代交通システム。



従来の路面電車（広島電鉄）



LRV グリーンムバーマックス（広島電鉄）
【提供：広島電鉄（株）】

LRTの特徴

【バリアフリーに優れ、
全ての人にやさしい】

- ・島状の停留場により、車両との段差がなく、高齢者や車いすの方にも優しく安全かつスムーズに乗降が可能。
- ・視認性が高く初めての人も利用しやすい。

【空気を汚さない等、
環境にやさしい】

- ・他の交通と比べCO2排出量が少なく、クリーンで環境にやさしい。
- ・騒音や振動が少なく周辺環境にもやさしい。

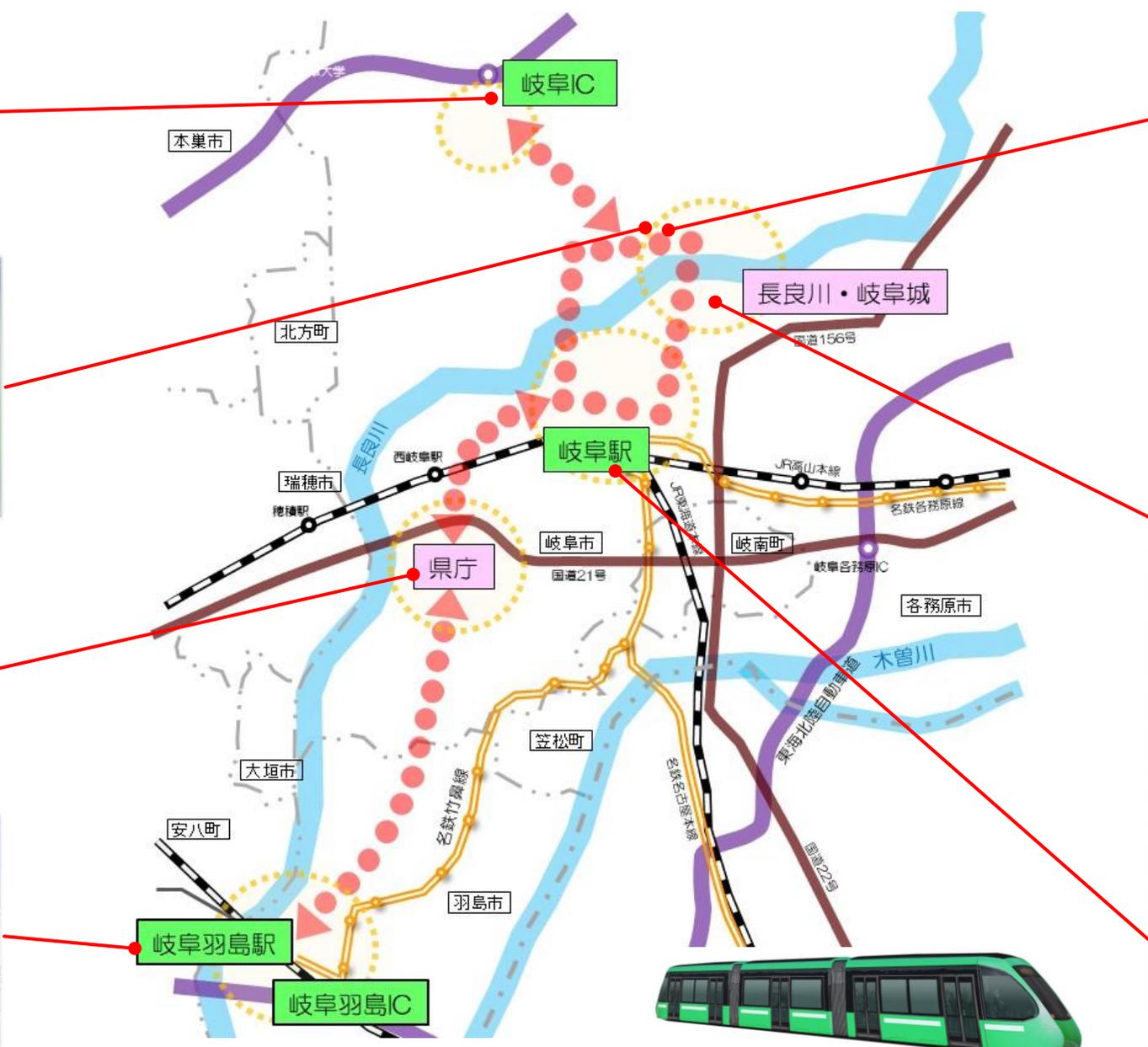
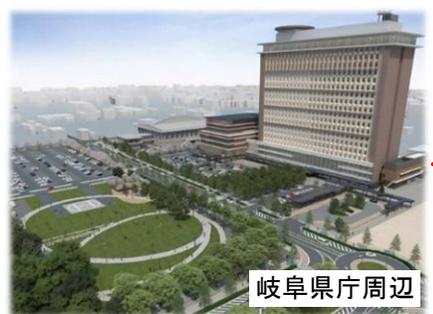
【輸送力が高く、
定時性に優れる】

- ・一度に多くの人を安全に運ぶことができ、輸送効率が高い。
- ・軌道内に原則車は進入できず、定時性・安全性を確保。

【都市の魅力高める
まちのシンボル】

- ・快適な交通手段としてだけでなく、都市の魅力高める「まちのシンボル」。
- ・パーク&ライドやまちづくりとの連携により歩行者中心の回遊性の高いまちを創出。

拠点を結ぶ新たな交通システム(イメージ)



「災害・避難カード」作成の取組

「災害・避難カード」を学校等で作成する取組を通じて、ハザードマップの周知強化に取り組んでいます。

□ 災害・避難カードとは？

- ・どんな情報をもとに、どの経路で、どこに避難するのかなど、災害から命を守る手順が一目でわかるように整理できる。
- ・多くの方が水害時に適切な避難ができるよう、スマートフォンやパソコンで簡単に作成できるよう専用サイトを構築

□ 作り方

- ・自宅の住所を入力し、ハザードマップと重ねて危険度を確認
- ・避難ルート、一緒に避難する人、避難に要する時間、避難のタイミング、必要なもの等を整理

➡ 保存、印刷

□ 県の取組

- ・市町村における指導者の育成講座を実施
- ・小学校から高等学校の求めに応じて指導者を派遣
- ・イベント等で普及

WEB版 洪水・土砂災害から命を守るために

災害・避難カードをつくらう!

スマートフォンやパソコンで簡単に作成できます!

すぐに! 簡易版 2STEP

じっくり... 通常版 6STEP

家族で話し合いながら作成し、いざという時に早めに避難できるように準備しておきましょう!

避難場所はどこ?

避難経路は?

必要な持ち物は?

災害時に、どんな情報をもとに、どのタイミングでどこに避難するのか等、災害から命を守る手順を一目で分かるように整理できます。多くの方が水害時に適切な避難ができるよう、この取り組みを推進しています。



作成はこちら▶



<https://bousai.pref.gifu.lg.jp/>

岐阜県 災害・避難カード 検索



岐阜県 危機管理部防災課 TEL. 058-272-8189

岐阜県南海トラフ巨大地震等被害想定調査

令和7～8年度、南海トラフ地震や直下型地震による震度分布や被害想定の見直しを実施するほか、より被害が大きいと考えられる沿岸部からの避難者を受け入れる能力などについて調査予定です。

調査結果については、分かりやすい周知・啓発方法を検討しています。

概要

◆岐阜県南海トラフ地震の被害想定見直し<R7～8>

- 国による南海トラフ地震の被害想定見直し(R7.3公表)を踏まえ、本県で実施した【H23～24調査】及び【H30調査】における震度分布や被害想定の見直しを実施
- 南海トラフ地震だけでなく、一部の内陸型直下地震についても、同時に見直しを実施
- 学識経験者や行政関係者によるワーキンググループを適宜開催し、被害想定や今後の防災対策について専門的知見からの指導助言を求める

事業の進め方

R7年度

1 データの収集

- ・ 地盤データ
- ・ 人口・建物・ライフライン施設データ

2 被害想定を検証

- ・ 震度分布・液状化予測の再評価
- ・ 人的被害・建物被害・ライフライン被害

R8年度

3 地震防災対策の検討

- ・ 特性を評価、課題を整理
- ・ 減災目標の設定、対策を検討

R8年度末

公表
・
周知

学識経験者や行政関係者によるワーキンググループを開催（計6回程度）



政策オリンピック(住民参加型防災訓練)

自治会を中心とした地域の防災力を強化するため、県民からの提案により楽しい防災訓練を実施しました。

□ 政策オリンピックとは？

- ・ 県民の皆様や各種団体からアイデアを募集し、新たな政策を企画、立案、実施するための手法
- ・ 第1弾として、防災訓練を実施
- ・ 審査員には小学生、中学生、高校生、大学生も参加
 - ➡ 金賞・銀賞・銅賞など6件の訓練を選定

□ 訓練の特色

審査の結果、特色ある訓練が選定された

- (例)
- ・ 地域防災クラブの小学生がイベント内容を企画
 - ・ 防災農園の食材やジビエによる炊き出し
 - ・ 市内の各地域で様々な災害、季節を想定した訓練を実施

□ 訓練終了後

- ・ 実施団体による成果報告会
- ・ 報告書を作成して、市町村や地域団体等へ展開



政策オリンピック(ふたつのふるさと&R8新規募集)

◆政策オリンピック「ふたつのふるさと(海・山の防災交流)事業」

「広域避難・支援体制の強化」、「将来の関係人口の増加」などを目的として、県外の小中学生が本県の子ども達と一緒に、宿泊・交流・防災体験を楽しみ、学ぶ交流活動を実施しました。

□ 事業の特色

- ・政策オリンピック第2弾として、市町村から特色ある交流活動を募集し、選定
- ・地域資源(観光・文化・自然等)に触れる体験に、避難所運営、炊き出し、応急手当などの防災体験を組み合わせ、楽しく学べる交流事業を展開

➡ 実施団体による成果報告会や報告書作成により県内全域へ展開

□ 実施団体

- ・令和7年度 笠松町∞愛知県岡崎市 池田町∞三重県尾鷲市
- ・令和8年度 中津川市∞愛知県名古屋市 七宗町∞静岡県松崎町
山県市∞愛知県南知多町・福井県福井市

◆R8年度 政策オリンピック「未来の消防団」

消防団員確保につながる、今後の消防団の在り方などについて、県民の皆様からアイデアを募集します。



(参考)岐阜県の防災に係る情報発信

□ 岐阜県公式LINEアカウント

- ・市町村を3つまで選択して、避難情報や気象情報を受信
- ・地震の情報（震度）、火山の情報、河川の情報も受信可能

災害時には正確な情報の入手が重要
ぜひ登録し、防災情報の受信設定を！



□ 各種SNS



X



Facebook



YouTube

□ 岐阜県防災航空隊 インスタグラム



・消防防災ヘリコプターを運行する防災
航空隊のInstagramアカウント

岐阜県 公式LINEアカウント

いつ起きるか 分からない災害

に備え、今すぐ登録を!

登録した市町村の警報

洪水予報

道路情報

防災に関する各種情報

地震情報

ハザードマップ

二次元コードから
友だち登録

自分の命は、自分で守る!
事前の備えとして、友だち登録をしておきましょう

県政情報など、
暮らしに役立つ
様々な情報も
受け取ることが
できます

【お問い合わせ】岐阜県広報課 TEL:058-272-1111 (内線:2141)

健康推進課（R8年度新設）における健康寿命延伸に向けた取組

「健康といえば岐阜県」と認識してもらうために、**健康寿命の延伸につながる取組を一体的に展開**

ぎふモーニングプロジェクト

喫茶店のモーニング文化を活用し、頑張らなくても自然と健康になれる取組を展開

【主な取組】

- ぎふモーニングスタンプラリー
- ぎふ健康モーニングコンテスト
- 健康管理モニター事業
- 生きがいづくり応援窓口出張相談



ミナレク運動の展開

県民皆がレクリエーションを通して、体・心・頭健康増進を図る取組を展開

【主な取組】

- 喫茶店等へのレク指導者派遣
- ミナレク運動を推進する人材の育成
- ぎふレクリエーションフェスティバル
- 岐阜県レクリエーション推進団体の認定



健康経営の推進

従業員の健康づくりに取り組む健康経営宣言企業を支援する取組を展開

【主な取組】

- 健康経営宣言企業の登録
- 健康づくりフォーラム
- 健康づくり優良活動表彰
- ぎふ企業健康リーダー研修会



ぎふの食環境プロジェクト

～たっぷり野菜しっかり減塩！～

県民の野菜摂取量増加と食塩摂取量減少のため、新たな食環境を整備

【主な取組】

- 企業・大学食堂等と連携したメニュー改善
- 有識者、企業等を集めた意見交換会
- Instagramによる情報発信



南飛騨健康増進センターの再生

平成16年に整備した同センターを民間のアイデアを活用し、賑わい創出に向けてリニューアル

【主な活用案】

- 自然を生かした農業・アウトドア体験
- 若者への学びの場の提供 等



（下呂市萩原町四美）

健康・スポーツポイント事業の推進

県民が取り組む健康づくり活動にポイントを付与し、特典が受けられる取組を展開

【主な取組】

- スマートフォンアプリの開発
- ミナモ健康スポーツカードの交付
- 県内協力企業によるサービス提供
- 健康づくりチャレンジ月間（景品獲得）



事業間連携・世代間交流を通して、効果の最大化を図り、**県民の健康づくりを推進**



ぎふモーニングプロジェクト

人生100年時代に向け、介護やフレイル（心身の衰え）を予防し、健康を維持するためには・・

栄養

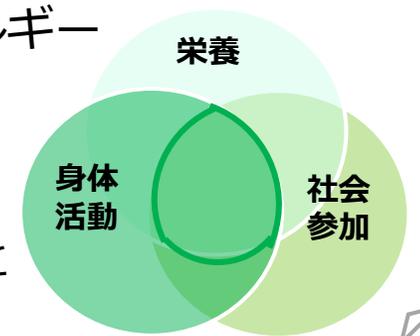
特に低栄養と筋力低下が課題であり、中年期とは異なり、十分な量のエネルギーとたんぱく質の摂取が不可欠

身体活動

運動だけでなく、散歩や買い物など、日常生活で様々な活動を重ねることが重要

社会参加

サークル活動やボランティア、仕事など、社会とのつながりを維持することが精神・心理的状态を改善するとともに、栄養状態や身体活動を維持



岐阜県が全国に誇る喫茶店のモーニング文化を活用 

- ◆ ドリンク1杯の注文で栄養豊富な朝食
- ◆ 毎朝歩いて喫茶店に通う
- ◆ 喫茶店で地域の仲間と談笑

栄養があるものを美味しく食べる

+

毎日外出して適度に運動する

+

仲間とよく話しよく笑う

➔

頑張らなくても自然と健康になれる!!

ぎふモーニングプロジェクト

健康管理モニター事業

- ・各種健康データの収集・分析・検証

生きがいきくり応援窓口出張相談

- ・「まちの喫茶店」での出張無料相談会

ぎふ健康モーニングコンテスト

- ・テーマに沿ったお店自慢のモーニングメニューを競う企画

ぎふモーニングスタンプラリー

- ・2店舗以上の登録店舗を巡りスタンプを集める企画



県民



喫茶店

